

会議ダイジェスト

編集委員会

・第 6 回編集委員会

開催日:12月13日

出席者:佐野委員長ほか, 11名.

1. 「鉄と鋼」投稿規程へ著者の別刷購入の義務を記載することが承認された。
2. 「鉄と鋼」別刷料金を, 平成 4 年 3 月号掲載分より値上げすることが承認された。
3. ISIJ 情報ネットワーク記事の編集を, 平成 5 年 1 月号から, 1 年に 3 回各支部に担当依頼することとなった。
4. 平成 4 年度編集関係予算について報告があった。
5. 依・澤村両論文賞選考に関する内規を一部改訂し, 選考途中で主査の交代がある場合, 編集委員長が選考委員長を代行することとした。
6. 著者からの著作権譲渡に関する当会の形式について, 世界金属・材料関係学協会専務理事会議報告を基に検討したが, 現状のままで問題はないとの結論となった。
7. 講演大会分科会及び和文会誌分科会専門委員に新たに委嘱され, 委員が承認された。

・第 9 回和文会誌分科会

開催日:12月6日

出席者:木原主査ほか, 13名.

1. 15 件の論文審査報告がなされ, 掲載決定 9 件, 照会后掲載可 5 件, その他 1 件であった。
2. 「鉄と鋼」第 78 年第 3 号 (3 月号) に論文 18 件, 技術報告 1 件掲載決定した。現場技術報告 5 件を 2 月号に掲載決定した。
3. 解説等 8 件の執筆依頼を決定した。
4. 予算の点から論文のページ数抑制の意見が出され, 別刷料金の見直しを編集委員会に提案することとした。
5. 依頼記事に企画性を持たせるための方策を検討中である。
6. 会告部分の記事の組み方を, ページ数節約の方向で検討し, 変更していく。

・第 9 回欧文会誌分科会

開催日:12月20日

出席者:菊池主査ほか, 7名.

1. 25 件の原稿につき報告があり, 掲載可 3 件, 照会后掲載可 9 件, 修正依頼 10 件, 返却 3 件であった。
2. ISIJ International, Vol. 32 (1991), No. 3 材質予測特集号に Regular article 20 件, Review 2 件の掲載を決定した。
3. 別刷り寄贈の要否を今後検討していくこととなった。

研究委員会

・第 5 回将来研究課題小委員会

開催日:11月25日

出席者:徳田委員長ほか, 13名.

1. 報告書素案の検討
2. 話題提供
「理論屋からみた合金研究の展望」
兵庫教育大 教授 足立裕彦

・第 11 回海洋材料小委員会

開催日:12月16日

出席者:楠原委員長ほか, 8名.

1. 海洋工学パネルについて
2. 本小委員会委員長交代
3. 本小委員会の今後の運営

育成委員会

・第 4 回企画小委員会

開催日:11月26日

出席者:荒牧小委員長ほか, 5名.

1. 第 1 回育成委員会報告
2. 育成委員会の審議結果を受けて企画課題の内容を再検討した。
3. 育成委員会平成 4 年度事業として, 「高校理科教育担当教諭との技術教育協議会」及び「最新鉄鋼製造技術の出版」を予算に計上することとなった。
4. 今後のスケジュールの確認

共同研究会

・第 2 回共同研究会総務幹事会

開催日:12月11日

出席者:細木幹事長ほか, 27名.

1. 前回議事録の確認
2. 部会長, 主査の委解囑報告
3. 平成 3 年第 1 回共研運営委員会議事報告
4. 平成 3 年度共研予算実績報告
5. 平成 4 年度共研予算案審議
6. 部会・分科会長期開催計画予定

7. 部会活動報告

8. 次回運営委員会の議題の審議
9. 「鉄と鋼」の現場技術記事投稿状況報告
10. 計測制御部会と電気設備分科会の統合

・第 79 回製鉄部会

開催日:11月21, 22日

開催地:住金/鹿島

出席者:渋谷部会長ほか, 112名.

1. 共通議題
「熱風炉の現状と寿命延長について」
上記テーマに関して, 計 9 件の発表があった。また各社の部長コメントがあった。
2. 自由議題
計 6 件の発表があった。
3. 講演
「加古川第 2 高炉における最近の繰業」の演題で講演があった。

・第 2 回製鉄技術検討会

開催日:12月2, 3日

出席者:徳田委員長ほか, 31名.

1. 課題調査報告
2. グループ討議

・鋼板部会第 71 回分塊分科会

開催日:11月21, 22日

開催地:山特/本社

出席者:山崎主査ほか, 86名.

1. 特別講演
「鋼片工場の歩み」
山陽特殊製鋼(株) 本社 生産本部
取締役製鋼部長 福本一郎
2. 繰業状況調査表ならびに工場繰業管理施策及びトピックス報告
3. 研究発表
(1)共通議題
「連铸材分塊圧延製造コスト」(条部門)
(2)自由議題 12件
4. 工場見学
山陽特殊製鋼/本社 鋼片工場および第 2 棒線工場

・鋼板部会第 55 回ホットストリップ分科会

開催日:11月21, 22日

開催地:川鉄/千葉

出席者:君嶋部会長, 野間主査ほか, 93名.

1. 繰業成績 (平成 3 年 2 月~7 月) まとめ報告

2. 各工場概要説明
3. 共通議題「高品質化」まとめ報告
4. 自由議題 13 件発表
5. 工場見学 熱延工場

・鋼板部会第 54 回コールドストリップ分科会

- 開催日：11 月 28, 29 日
開催地：新日鉄/名古屋
出席者：君嶋部会長，旭岡主査ほか，139 名。
1. 繰業状況報告（平成 3 年 4 月～9 月）
 2. 各事業所概況報告
 3. 共通議題「板厚精度」まとめ報告
 4. 事例発表 13 件
 5. 工場見学
厚手系冷延～厚手系連続焼鈍～薄手系連続焼鈍

・鋼管部会第 45 回継目無鋼管分科会

- 開催日：11 月 28, 29 日
出席者：中井主査ほか，48 名。
1. 共通議題
熱押・冷牽関係
(1) 脱ガラス・脱スケール関係について
(2) ホット・コールドの検査および製品作業の実態調査
マンネスマン関係
(1) 計装機器の利用方法と精度について
(2) 最近のユーザー要求とその対応について
 2. 工場繰業状況報告

・鋼管部会第 45 回溶接鋼管分科会

- 開催日：12 月 5, 6 日
開催地：住金/大阪本社
出席者：杉山主査ほか，47 名。
1. 共通議題
電縫・鍛接管関係
(1) 鍛接管のめっき繰業条件と生産性について
(2) 電縫管の歩留り向上対策について
電弧溶接管関係
(1) スパイラルの二次加工品の生産性向上について
(2) UOE 鋼管の設定替について
 2. 平成 2 年度工場繰業状況まとめ

・第 16 回運輸部会

- 開催日：11 月 21, 22 日
開催地：川鉄/水島
出席者：早川部会長ほか，155 名。
1. 共通議題：物流技術調査小委員会報

- 告「物流における合理化・効率化技術の実態と将来動向」
2. 自由議題：12 件
 3. 工場見学

・熱経済技術部会第 5 回新燃焼技術研究小委員会

- 開催日：12 月 16, 17 日
開催地：住金/和歌山
出席者：鈴木委員長ほか，16 名。
1. 燃焼設備，プロセスの現状調査アンケートについて
 2. 技術課題検討
(1) 低 NO_x，低公害
(2) 燃焼制御監視
(3) 燃焼シミュレーション
 3. 特別講演
「鉄鋼業における最近の燃焼技術」
中外炉工業(株) 秋山鉄夫
「当社の熱技術開発」
住友金属工業(株) 鈴木 豊
 4. 工場見学

・第 65 回品質管理部会

- 開催日：12 月 5, 6 日
開催地：神鋼/加古川
出席者：萩原部会長ほか，107 名。
1. 共通議題
「造り込みによる品質保証」の実態と今後の課題
上記のテーマに関し，14 件の発表および座長のまとめ報告があった。
 2. 機械試験小委員会報告
 3. アンケート討議
テーマ：「検査による品質保証」と「造り込みによる品質保証」の実態
 4. 特別講演
テーマ：「高炉繰業安定化のための AI 技術の適用」
 5. 工場見学

・第 50 回品質管理部会機械試験小委員会

- 開催日：11 月 28, 29 日
開催地：日新/堺
出席者：田中委員長ほか，56 名。
1. 定例作業実績報告
 2. 検査制度
(1) 官能検査の判定及び標準試料の問題
(2) 材料試験工期アンケート
 3. 自動化・能率化
(1) 事例紹介 (5 件)
(2) 報告書作成 WG 進捗報告
(3) 画像処理の今後の進め方

4. 標準化
(1) 機械試験関係 JIS の制定・改正動向
(2) ISO/TC 164 報告
(3) 機械試験関係外国規格に関する情報
(4) SI 単位移行のその後の動き紹介
5. 工場見学
日新・堺製造所 品質サポートセンター

・鉄鋼分析部会析出物分析小委員会(第 I 期)終了報告会

- 開催日：12 月 5 日
開催地：新日鉄/(箱根) 仙石芙蓉荘
出席者：松村委員長ほか，14 名。
1. 本小委員会活動報告書最終版審議
 2. 「鉄と鋼」への本小委員会報告の概説

・鉄鋼分析部会第 32 回表面分析小委員会

- 開催日：12 月 12 日
出席者：源内委員長ほか，10 名。
1. 各テーマの実験方案の協議
(1) AES における状態変化と感度係数
(2) XPS による金属水酸化物の分析
(3) Cs⁺ を用いた SIMS 定量分析
(4) 酸化皮膜のスパッタリング収率測定

・鉄鋼分析部会第 3 回鋼中微量炭素定量法研究小委員会

- 開催日：12 月 18 日
出席者：猪熊委員長ほか，10 名。
1. 共同実験結果の審議
(1) 空試験値低減化対策
(2) 予備加熱法による表面付着炭素の除去
(3) 化学研磨法による表面付着炭素の除去

・設備技術部会第 45 回圧延設備分科会

- 開催日：11 月 28, 29 日
開催地：新日鉄/八幡
出席者：若月部会長，安井主査ほか，202 名。
1. 設備稼動状況調査報告
 2. 各社トピックス紹介
 3. 共通議題「熱延鋼板品質と設備技術(その現状と今後の状況)」
 4. 各社事例発表 3 件
 5. 講演「土木建築構造用鋼材の最近の動向と将来」(新日鉄)
 6. 工場見学 (八幡製鉄所：新冷延工場)

・設備技術部会第 31 回電気設備分科会

開催日：12月5、6日

開催地：川鉄/水島

出席者：若月部会長、齊藤主査ほか、130名。

1. 共通テーマ「監視診断システムの導入実績と今後の動向」まとめ報告
2. 各社事例発表7件
3. 工場見学 高炉、冷延連続焼鈍工場

特定基礎研究会

・第2回特定基礎研究会運営委員会

開催日：12月3日

出席者：山口委員長ほか、17名。

1. 各部会の活動報告
 - 1) 応力下における腐食評価部会
 - 2) 構造材料の信頼性評価技術部会
 - 3) 充填層中の気・固・液移動現象部会
 - 4) 材料電磁プロセシング部会
 - 5) コークス製造のための乾留制御部会
 - 6) 鉄鋼の初期凝固研究部会
 - 7) 高純度 Fe-Cr 合金研究部会
2. 部会活動終了報告
 - 1) 構造材料の信頼性評価技術部会
3. 平成3年度特定基礎研究会決算中間報告
4. 平成4年度特定基礎研究会予算原案について
5. 平成4年度研究テーマ選定結果について

基礎研究会

・第2回基礎研究会運営委員会

開催日：12月3日

出席者：山口委員長ほか、17名。

1. 各部会の活動報告
 - 1) 熱プラズマ研究部会
 - 2) ベイナイト調査研究部会
 - 3) VAMAS 低サイクル疲労研究部会
 - 4) 耐熱強靱チタン研究部会
 - 5) 組織制御と性質研究部会
 - 6) 極低炭素鋼板研究部会
 - 7) 圧延ロール研究部会
 - 8) ミクロ組織センサー研究部会
 - 9) 鉄鋼業における炭酸ガス抑制対策研究部会
2. 平成4年度研究テーマ選定結果について
3. 平成3年度基礎研究会決算中間報告
4. 平成4年度基礎研究会予算原案について

・第8回ベイナイト調査研究部会

開催日：12月18日

出席者：荒木部会長ほか、11名。

1. 基礎研究会運営委員会への研究経過報告と来年度計画提出について
2. 「写真集」編集要領と目次に関するWG経過と今後の方針について
3. 話題提供「極低炭素鋼の中間段階変態の displacive-diffusional 混合機構に関する格子欠陥等の役割について」
4. 関連研究報告と討論
5. シェフィールド工大他海外との共同研究について

・VAMAS 低サイクル疲労研究部会第2回 VAMAS 材料データ評価モデル分科会

開催日：12月19日

出席者：西島主査ほか、15名。

1. クリブ及び疲労 WG 活動報告
2. VAMAS の今後について
3. 次年度以降の研究計画
4. その他

・第4回圧延ロール研究部会

開催日：12月10日

出席者：木原部会長ほか、47名。

1. 特別講演
 - (1) 研削技術の現状と将来の展望（ノリタケ）
 - (2) 高合金鋳鉄の組織制御(その3)(九大)
2. 話題提供
 - (1) 熱延用ハイクロムロール(神戸鋳鉄)
 - (2) 他業種におけるミルの種類と機能付与ロールについて(淀鋼)
 - (3) 高耐摩耗 KS ロールの特性(クボタ)
 - (4) 熱延用ミルワークロールへの高Cr鋳鋼ロールへの適用(川鉄)
 - (5) 冷圧・調圧ワークロール Cr めっき化の適用状況と調圧バックアップロール摩耗プロフィールの改善
3. その他(二つのWGの発足について)

・第3回鉄鋼業における炭酸ガス抑制対策研究部会

開催日：12月12日

出席者：大野幹事ほか、10名。

1. 議題
 - (1) 部会活動報告
 - (2) 高炉プロセスとそのバリエーション
 - (3) 炭材を使用したスクラップ溶解

(4) 製鉄ガス利用の可能性

(5) モデル製鉄所でのエネルギー、C量収支の試算

(6) 酸化鉄の石炭乾留ガス還元における乾留条件の影響

(7) 鉄分施肥によるCO₂固定化促進

(8) スラグ組成と熱効率を仮定した場合における純酸化鉄のAl還元の物質収支、エネルギー収支

(9) 鉄スクラップからの不純物除去プロセス研究の現状

(10) 鉄鋼石のガス還元プロセスにおけるH₂系+CO系の比較

・第57回鉄鋼基礎共同研究会運営委員会

開催日：12月2日

出席者：松下会長ほか、15名。

1. 各部会の平成3年度活動報告および平成4年度活動計画(4部会)
2. 部会活動終了報告(2部会)
3. 平成4年度新規発足部会の協議
4. 平成3年度会計実績中間報告
5. 平成4年度予算協議
6. その他(基共研のあり方)

・第6回鉄鋼の表面高機能化部会

開催日：11月26日

出席者：増子部会長ほか、14名。

1. 試験片作成進捗報告
2. 評価確性試験計画(案)説明
3. 秋季学協会講演大会トピックス紹介

日本圧力容器研究会議

・平成3年度第2回運営委員会

開催日：11月27日

出席者：金沢会長ほか、12名。

1. 各部会活動報告
 - 1) 材料部会
 - 2) 施工部会
 - 3) 設計部会
2. MPC 委員連絡会(仮称)について
3. その他 ASME-PVP 会議紹介

標準化委員会

・第3回鉄鋼標準試料委員会運営部会

開催日：12月5日

出席者：佐伯部会長ほか、19名。

1. 認証値の決定：JSS 243-4(硫黄専用鋼)、JSS 244-5(硫黄専用鋼)、JSS

- 760 (フェロニッケル) の認証値をすべて決定。JSS 150-12 (低合金鋼), JSS 501-5 (強靱鋼), JSS 517-5 (肌焼鋼) 一部再分析を依頼。
 2. 試料の素材製造報告: JSS 410-415 機器分析用炭素鋼シリーズ, 新炭素定量専用鋼
 3. 極低炭素含有率認証値決定 WG の経過報告

4. 新機器用試料の分析成分の検討
 5. 新高純度鉄見本試料標準値決定の方針(案)の検討
 6. 平成 3 年度事業報告
 7. 委員会規程及びガイド類の改訂について
 8. 標準物質に関する外部委員会の動向とその対応について

9. その他

・第 4 回新環境統合都市研究委員会

- 開催日: 12 月 18 日
 出席者: 三宅委員長ほか, 11 名。
 1. 報告書構成案の検討
 2. 執筆分担の決定

会 員 欄

▶平成 3 年 9 月◀



- | | | |
|-----|----|------------------|
| 市瀬 | 圭次 | 新日本製鐵(株)大分製鐵所 |
| 今井 | 善紀 | 住友金属工業(株)小倉製鐵所 |
| 大久保 | 泰源 | 興亜石油(株) |
| 大橋 | 誠一 | 日新製鐵(株)鉄鋼研究所 |
| 小野 | 直人 | 新日本製鐵(株)技術開発本部 |
| 桐生 | 雅史 | 新日本製鐵(株)君津製鐵所 |
| 小西 | 博典 | 川崎製鐵(株)千葉製鐵所 |
| 周 | 康根 | 住友金属工業(株)鉄鋼技術研究所 |
| 高瀬 | 省二 | 住友金属工業(株)和歌山製鐵所 |
| 高村 | 伸栄 | 住友電気工業(株) |
| 友田 | 聡 | (株)ザオーテック |
| 中井 | 善一 | 大阪大学工学部 |
| 中川 | 豊 | 住友金属工業(株)鋼管製造所 |
| 中村 | 秀樹 | (株)神戸製鐵所加古川製鐵所 |
| 野口 | 義哉 | 新日本製鐵(株)釜石製鐵所 |
| 花輪 | 浩一 | 東ソー(株) |
| 速水 | 鋼 | 新日本製鐵(株)名古屋製鐵所 |
| 伏見 | 慎二 | 日産自動車(株)中央研究所 |
| 堀見 | 泰資 | 新日本製鐵(株)広畑製鐵所 |
| 前川 | 英己 | 北海道大学理学部 |
| 山田 | 英樹 | NKK 福山研究所 |
| 若杉 | 和男 | 日本電信電話(株) |
| 若月 | 晴夫 | NKK |
| 渡部 | 義広 | 新日本製鐵(株)技術開発本部 |
| 上村 | 泰正 | 東京大学工学部 |



- | | | |
|----|----|--------------|
| 関沢 | 信 | 川崎製鐵(株)千葉製鐵所 |
| 西本 | 信幸 | 東洋鋼板(株)下松工場 |
| 朴 | 泰勲 | 選鉱製錬研究所 |
| 藤森 | 正路 | 住友金属鉱山(株) |
| 三尾 | 圭右 | 新日本製鐵(株) |

死亡退会

御冥福をお祈り申し上げます

- | | | |
|----|----|-----------|
| 中野 | 哲男 | NKK 京浜製鐵所 |
| 山口 | 素一 | 大同特殊鋼(株) |

▶平成 3 年 10 月◀



- | | | |
|-----|-----|--------------------------|
| 麻川 | 博良 | (株)共立合金製作所柏原工場ノズル事業部 |
| 稲見 | 智之 | 住友金属鉱山(株)金属事業本部事業室 |
| 井畑 | 康 | |
| 大澤 | 孝明 | 新日本製鐵(株)広畑製鐵所生産技術部生産技術室 |
| 興津 | 貴隆 | 新日本製鐵(株)広畑製鐵所技術研究部 |
| 沖野 | 美佐雄 | (株)日本製鐵所室蘭製作所室蘭研究所 |
| 小田 | 浩史 | 姫路工業大学工学部材料工学科 |
| 片山 | 茂憲 | 姫路工業大学工学部金属材料工学科材料加工学教室 |
| 木村 | 一彦 | 坂本工業(株)実験研究部実験課 |
| 國島 | 裕二 | 日本鋼管(株)福山製鐵所プロセス制御部圧延技術室 |
| 小池 | 健英 | 日本鋼管(株)鉄鋼研究所福山研究所薄板チーム |
| 児玉 | 幹雄 | 姫路工業大学工学部金属材料工学科第 4 講座 |
| 坂本 | 直人 | 姫路工業大学工学部金属材料工学科 |
| 正楽井 | 暎治 | 姫路工業大学工学部材料工学科 |
| 高瀬 | 恵三 | ユニオンカーバイドサービス(株)東京営業所 |
| 竹内 | 元浩 | 姫路工業大学工学研究科金属材料工学専攻 |
| 田村 | 明久 | 姫路工業大学工学研究科 |
| 千葉 | 忠俊 | 北海道大学工学部金属工学科金属工学第一講座 |
| 津島 | 謙一 | ユニオン・カーバイド・サービス(株)広島営業所 |
| 中村 | 恵一 | 姫路工業大学工学部金属材料工学科材料加工学教室 |
| 永野 | 貴則 | 姫路工業大学金属材料工学専攻 |
| 新倉 | 正和 | NKK 中央研究所第一研究部 |
| 波戸 | 利久 | 新日本製鐵(株)品質管理部試験分析室 |
| 平沢 | 浩一 | 住友金属工業(株)鹿島製鐵所技術部品質総括室 |
| 松尾 | 匡 | (株)神戸製鐵所神戸製鐵所製鐵部製鐵室 |
| 松下 | 史朗 | 姫路工業大学金属材料工学科 |
| 三島 | 一郎 | 日本鋼管(株)京浜製鐵所冷延鋼板部表面処理工場 |

- | | | |
|----|----|-----------------------------|
| 光武 | 紀芳 | (株)神戸製鐵所 |
| 村瀬 | 彰 | 山陽特殊製鐵(株)研究開発本部技術研究所研究第 3 室 |



- | | | |
|-----|----|--------------------------|
| 大西 | 史博 | 日本ユプロ(株)品質保証課 |
| 貞広 | 真二 | 新日本製鐵(株)本社薄板技術部 |
| 早乙女 | 和己 | 愛知製鐵(株)第一生産技術部主査 |
| 辻辺 | 博一 | (株)神戸製鐵所加古川製鐵所設備技術部機械技術室 |
| 成田 | 忠生 | 関東特殊製鐵(株)技術部 |
| 三好 | 弘 | 新日本製鐵(株)八幡技術研究部 |

死亡退会

御冥福をお祈り申し上げます

- | | | |
|----|---|-----------|
| 吉田 | 浩 | 川崎製鐵(株)顧問 |
|----|---|-----------|

▶平成 3 年 11 月◀



- | | | |
|----|-----|----------------------------------|
| 甘利 | 幸亮 | モービル石油(株)技術サービス部 |
| 池田 | 敬世 | 日本ステンレス(株)鹿島製造所 |
| 尾形 | 浩行 | 川崎製鐵(株)鉄鋼研究所被覆・複合材料研究室 |
| 小川 | 朋延 | (株)サーモテックス第 1 技術部 |
| 折尾 | 一紀 | 三菱重工業(株)三原製作所設備課 |
| 垣内 | 博之 | 川崎製鐵(株)千葉製鐵所管理部ステンレス特殊鋼管理室 |
| 神近 | 亮一 | 石川島播磨重工業(株)技術研究所構造部 |
| 菊池 | 潮美 | 京都大学工学部金属加工工学科 |
| 牛鷹 | 誠 | NKK 福山製鐵所製鐵部技術室 |
| 成田 | 健次郎 | (株)日立製作所機械研究所第 3 部 |
| 西 | 隆之 | 住友金属工業(株)研究開発本部鉄鋼技術研究所鉄鋼研究部精錬研究室 |
| 埜上 | 洋 | 東北大学工学部生物化学工学科三浦研 |
| 本庄 | 俊夫 | パウダーテック(株)技術部 |
| 安田 | 健一 | (株)日立製作所機械研究所第 3 部 |